

かほく「108」ファンド

助成金の受け付けを始めました

2017度

テーマ「育む」

子どもと共に、地域での成長を目指す活動

かほく「108」クラブは、ファンドをもとに寄付助成に取り組み、地域の市民活動団体の支援を進めることで地域活動の発展に寄与したいと考えています。
関係団体の応募をお待ちしています。

【受賞団体】

【2016年】

外国人の子ども・サポートの会、いのちの授業出前講座チームうぶごえ座、仙台市ほほえみの会、マイチの生活デザイン、NPOピコせんサポーター、NPO法人アートワークショップずんぶちよ（以上仙台市）、NPO石巻広域クリエイティブアートの会ペンギンズアート工房、一般社団法人石巻海さくら（以上石巻市）、特定非営利活動法人Synapse40（大崎市）、青少年と障がい者自立支援センター「とっておきの広場」（柴田町）

【2015年】

NPOピコせんサポーター、ふるじろプレーパークの会、いのちの授業出前講座チームうぶごえ座、NPO法人ミュージズの夢、おはなしくろーバー、ことばの貯金箱「夢」プロジェクト（以上、仙台市）、NPO法人奏海の杜（登米市）、岩沼おやこ劇場（岩沼市）、NPO法人LEAF26（大崎市）

【2014年】

おもちゃ病院「ころころ」、マイチの生活デザイン、NPO法人ミュージズの夢、ことばの貯金箱「夢」プロジェクト、宮城学院女子大学リエゾン・アクション・センター（以上、仙台市）、アリエッティの会（石巻市）、鹿島台公民館図書ボランティア「ブックポケット」（大崎市）、みやぎくりはら遊びクラブ（栗原市）

【2013年】

子ども未来フォーラム実行委員会、ブックトークボランティア「ランプ」、高森子どもの未来応援団、かっこいいちゃん's、NPO法人宮城メモリアルパーク整備産官学連携協議会、おもちゃ病院ドレミ、宮城学院女子大学リエゾン・アクション・センター、一般社団法人日本動物支援協会JASAファーム（以上、仙台市）、NPO法人石巻広域クリエイティブアートの会ペンギンズアート工房（石巻市）、NPO法人互理いちごっこ（互理町）



当クラブは、河北新報グループに働く従業員と、その活動を応援しようとするグループ企業12社で構成し、それぞれが寄付を出し合って運営している任意団体です。設立は、平成17年12月。クラブの名称は、河北新報が創刊108周年を迎えた年に発足したことから名付けられました。

募集要項

- 1 助成の対象となる団体
 - ・ 宮城県内で活動し、1年以上活動実績がある団体（過去の受賞団体も可）
 - ・ 法人格の有無は不問。活動を実施するための体制が整っていると認められる団体
 - ・ 活動は非営利、公益的なものであること
 - ・ 二次審査の審査会に出席できる団体
- 2 助成の対象としない団体
 - ・ 政治または宗教布教を目的とする活動およびそれらの活動と連動性、一体性を持つ活動
 - ・ PTA活動・地区住民の親睦会的な活動（スポ少・地域の育成会活動等）
 - ・ 反社会的勢力でないこと
 - ・ すでに3回、この助成を受けたことのある事業
- 3 助成の対象となる活動
 - ・ 子どもと共に、地域での成長を目指す活動
- 4 助成の対象とならない経費
 - 次の各号に掲げる経費は助成の対象から除外する
 - ・ 団体の運営に関わる人件費・旅費・交通費
 - ・ 飲食に関する経費
- 5 提出書類（提出された書類はお返しできませんので、提出前に必ずコピーを取ってください）
 - ・ 助成金申請書、予算書（別紙）
 - ・ 定款または規約・会則の写し
 - ・ 団体の活動内容を表す簡単な資料等は3枚以内でお願いします。
 - ・ 1次審査後追加で提出していただく場合もあります
- 6 助成金の額
 - ・ 助成金総額は100万円。ただし、1件当たり10万円を上限とする
- 7 応募締め切り
 - ・ 2017年3月31日（金） 必着（提出書類）
- 8 助成団体の決定方法
 - <日程> 1次：書類審査 4月中決定・通知 2次：審査会（コンペ） 5月中旬
- 9 お問い合わせ・書類送付先
 - （直接提出の場合 河北新報社 正面玄関受付 午前9：30～午後5：00まで）

〒980-8660 仙台市青葉区五橋1-2-28 河北新報社総務広報部内
社会貢献 かほく「108」クラブ 事務局 担当：佐々木秀樹
TEL 022-211-1406 FAX 022-211-1448
E-mail k108@po.kahoku.co.jp